

# 雇用承継、配転で指導強く

電機・情報ユニオン 厚労省に聞き取り



厚労省に聞き取りをする米田委員長（左から3人目）ら＝30日、参院議員会館

電機・情報ユニオンは30日、企業の合併にともなう雇用承継にかかわる厚労省指針や、分社化による新会社への転籍に同意しなかったことを理由にした転

勤などにかかわって、参院議員会館で厚労省の担当者に聞き取りするとともに、指導の強化を要請しました。

米田徳治委員長は、2月に発表された日立

製作所の関連会社の合併にかかわって、「合併を使ってリストラするものだ。子会社や孫会社にいる非正規雇用をさらに下の会社に移行させるのが全体の流れだ」と指摘。「本来、雇用承継されるにもかかわらず、承継されない」と語り、事業譲渡・合併で会社が留意すべき厚労省指針に沿って、指導するよう要請しました。

厚労省の担当者は、「啓発指導をしている」と語りました。米田氏は、パナソニ

ック関連会社で、社長らから「殺すぞ」「人間力ゼロ」などパワハラを受け、労働者が解雇された問題を指摘。厚労省の担当者は、「死ね」などの暴言は、業務指導の範囲から逸脱したものだ」と語りました。

別のパナソニック関連会社では、新会社への転籍を拒否した労働者が遠隔地配転されていると告発。米田氏は、「親を介護している労働者もいる。文書による指導を」と求めました。